

まちの話題

ISA City Topics 

伊佐農林高校カヌー部「全国大会出場」



全国大会日程 8月5～8日(京都府)

敬称略

写真前左から

田底拓也(1年 湧水町)

迫田彩蓮(3年 菱刈)

請蘭綾香(2年 大口)

上原慶太(1年 菱刈)

写真後左から

橋口隼祐(顧問)

宮原直也(2年 鹿屋市)

脇迫和暉(2年 田中)

宮原知也(2年 鹿屋市)

藤田大雅(2年 曾於市)

重田隆治(顧問)

鹿児島と東海「ふるさと会」

全国に7つある、伊佐市のふるさと会。5月30日に鹿児島伊佐会、31日に東海伊佐会の総会が開催されました。

伊佐を離れ何年経っても、ふるさとを愛す会員の皆さんの想いは熱く、昔話やこれからのまちづくりについて前向きな発言が多くあり、大変盛り上がりしました。

会場に設置された特産品ブースには行列ができ、懐かしいふるさとの味をたくさんお買い求めいただきました。

今後は、7月に北部九州、9月に関東、10月に関西と開催予定です。

ふるさと会加入などに関するお問い合わせは、伊佐PR課まで。

鹿児島伊佐会



東海伊佐会



「疎開の縁」世代を超えて交流



姉妹都市盟約を結んでいる西之表市の下西地区から学童疎開を経験した4人を含む25人が来市しました。

ふれあい喫茶「おじゃり申せ屋」主催の旅行の途中、疎開経験のある4人のために山野地区を訪れました。わずかな時間でしたが、山野小学校にゆかりのある人が集まり、当時を感慨深く懐かしみました。

また、山野小の1年生から元気に校歌を披露するサプライズがあり、70年経っても世代を超えた交流ができる絆の深さに、みんなが嬉し涙を流していました。

県内一「いさプレミアム商品券」



地元の消費拡大、地域経済の活性化を目的に市内の商店で利用できる「いさプレミアム商品券」が、7月5日から発売されます。

1セット6,500円分の商品券(500円×13枚綴り)を5,000円で販売。一人10セットまで購入可能です。

30%もお得なのは県内最高のプレミア率で、30,000セット販売されます。

取扱店は市内200店舗以上、のぼりやポスターのあるお店で。

問い合わせ先：伊佐市商工会 ☎0224

車椅子バスケット体験教室（表紙）



6月11日、羽月小学校体育館にて車椅子バスケットボール体験教室が行われました。

昨年8月、車椅子バスケットボール日本代表が伊佐で合宿・紅白戦を行った際にサポートいただいた県の車椅子バスケットボール連盟の方を講師に迎え、車椅子でのおにごっこやリレー、車椅子バスケットを体験し、大いに盛り上がりました。

このほかに、障がい者との関わり方について学び、児童たちは「障がい者スポーツを身近に感じたし、困っている人がいたら助けてあげたい」と感想を述べました。

大口高校「体験入学」



5月26日、大口高校で体験入学が開催され、大口中央中学校の3年生134人が参加しました。

はじめに、山之内伸明校長から「大口高校の良さを体感して、進路選択の1つにしてほしい。」と挨拶があり、高校生代表の4人が総合学習で取り組んだ課題研究を個性豊かに発表しました。

体験授業では、国語、数学、英語、理科、地歴公民から各自選択した教科に分かれ、担当教諭の熱血指導を受け、進路選択に有意義な体験をしました。学業と部活動を両立している楽しい雰囲気とそれを支える先生や学校の魅力を十分にアピールした1日でした。

ボランティア



6月4日、水道週間にあわせて小中学校や保育園など11か所を対象に、水道施設の巡回点検と簡単な修理サービスが、市内水道指定工事店24社によるボランティア活動として実施されました。ありがとうございました。

水道の修繕はこちらまで。

大口地区水道修繕センター ☎☎5333

菱刈地区水道修繕センター ☎☎2870

ソーシャルインパクト賞受賞



3月に東京都の明治記念館にて行われたAMDアワード2015にて「ご当地キャラ」がソーシャルインパクト賞を受賞しました。この賞はSNS等を駆使した情報発信にご当地キャラが貢献していることから表彰されたもので、全国6000キャラの代表として、全国的に活動する4キャラと一緒にイーサキングが授賞式に参加しました。

春の叙勲

旭日双光章（元伊佐市議会議員）



山下親志さん（共進・72歳）

旭日双光章（元大口市議会議員）



高木貞美さん（中戸切・88歳）

旭日単光章（元かどしま中部農業共済組合組合長理事）



早水秀昭さん（小木原中・83歳）

瑞宝双光章（元入来中学校校長）



仁王辰夫さん（木崎・88歳）